



報道関係者 各位

令和3年4月6日

【照会先】

政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室
 統計管理官 野口 智明
 室長補佐 高田 崇司
 毎勤調整係・企画調整係
 (代表電話) 03(5253)1111 (内線 7609, 7610)
 (直通電話) 03(3595)3145

毎月勤労統計調査 令和3年2月分結果速報等 を公表します

このたび、毎月勤労統計調査令和3年2月分結果速報等を取りまとめましたので、公表します。

【調査結果のポイント】〔()内は、前年同月比または前年同月差を示す。〕

1 賃金 (一人平均)	
(1) 現金給与総額 (就業形態計)	265,972 円 (0.2%減)
・きまって支給する給与	261,632 円 (0.3%減)
(うち、所定内給与は 244,055 円 (0.4%増)、所定外給与は 17,577 円 (9.3%減))	
・特別に支払われた給与	4,340 円 (1.0%減)
(2) 一般労働者の現金給与総額	344,096 円 (0.5%減)
・きまって支給する給与	338,100 円 (0.5%減)
(うち、所定内給与は 313,557 円 (0.2%増)、所定外給与は 24,543 円 (9.3%減))	
・特別に支払われた給与	5,996 円 (3.8%減)
(3) パートタイム労働者の現金給与総額	93,919 円 (2.5%減)
・きまって支給する給与	93,226 円 (2.8%減)
(うち、所定内給与は 90,991 円 (2.2%減)、所定外給与は 2,235 円 (23.5%減))	
※ 時間当たり給与 (所定内給与)	1,233 円 (3.7%増)
(4) 実質賃金指数 (平成 27 年平均=100)	
・現金給与総額	82.7 (0.2%増)
・きまって支給する給与	98.5 (0.2%増)
(参考) 消費者物価指数 (持家の帰属家賃を除く総合) の前年同月比は、0.5%下落	
(5) 共通事業所による現金給与総額 (前年同月比)	0.3%減
・きまって支給する給与	0.5%減
・特別に支払われた給与	12.1%増
2 労働時間 (一人平均)	
(1) 総実労働時間	131.0 時間 (3.4%減)
(うち、所定内労働時間は 121.7 時間 (2.9%減)、所定外労働時間は 9.3 時間 (9.7%減))	
・出勤日数	17.1 日 (0.5 日減)
・製造業の所定外労働時間の前月比 (季節調整済指数) は、4.4%減	
(2) 一般労働者の総実労働時間	156.3 時間 (3.1%減)
(うち、所定内労働時間は 143.5 時間 (2.5%減))	
(3) パートタイム労働者の総実労働時間	75.5 時間 (6.2%減)
(うち、所定内労働時間は 73.8 時間 (5.6%減))	
3 雇用	
(1) 常用雇用指数 (平成 27 年平均=100)	109.3 (0.6%増)
・一般労働者	107.9 (1.3%増)
・パートタイム労働者	112.6 (1.2%減)
(2) パートタイム労働者比率	31.19% (0.55 ポイント低下)
4 年末賞与 (※毎年2月の速報に併せて掲載)	
支給事業所における労働者一人平均賞与額	380,646 円 (2.6%減)
全事業所における労働者一人平均賞与額	310,988 円 (6.1%減)

※1 令和3年1月に30人以上規模の事業所の標本の部分入替えを行いました。1月は入替え前後の両方の事業所を調べており、新旧事業所の結果を比較したところ、現金給与総額では-2,090円(-0.8%)、きまって支給する給与では-306円(-0.1%)の断層が生じています。

※2 速報値は、確報で改訂される場合があります。

※3 その他の調査結果に関する留意事項については、概況最終頁の利用上の注意をご覧ください。

※4 年末賞与については、過去分(平成29年~令和元年年末賞与)の一部を訂正しております。毎月勤労統計調査における月次及び年次の調査結果や、雇用保険・労災保険等の保険給付には、年末賞与の結果は使用しておりません。なお、国民経済計算(SNA)の推計にも利用しておりません。詳細は以下のURLをご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/maikin-teisei-20210406.pdf>